

Sバスやな線を利用する小学生の取り扱いについて

<経緯>

令和6年8月23日（金）にSバス中宇利線を廃止し、翌週の8月26日（月）からSバスやな線の運行を開始した。

9月2日（月）からは、八名小学校の通学対応も始まり、これまで中宇利線を利用して来た小学生のうち、一畝田、八名井地区からは八名小学校所有のスクールバスでの通学、小畑、中宇利、富岡西部地区からはSバスやな線での通学が始まった。

小畑、中宇利、富岡西部地区の小学生は、9月末までが期限となっているSバス中宇利線の定期券で引き続き利用できるよう対応した。毎日の運行は、八名小学校児童の下校時間に合わせて変化する時刻表となっており、場合によっては、小畑、中宇利、富岡西部地区の児童もスクールバスで下校することもあるため、今後の通学方法について八名小学校と協議を継続していた。

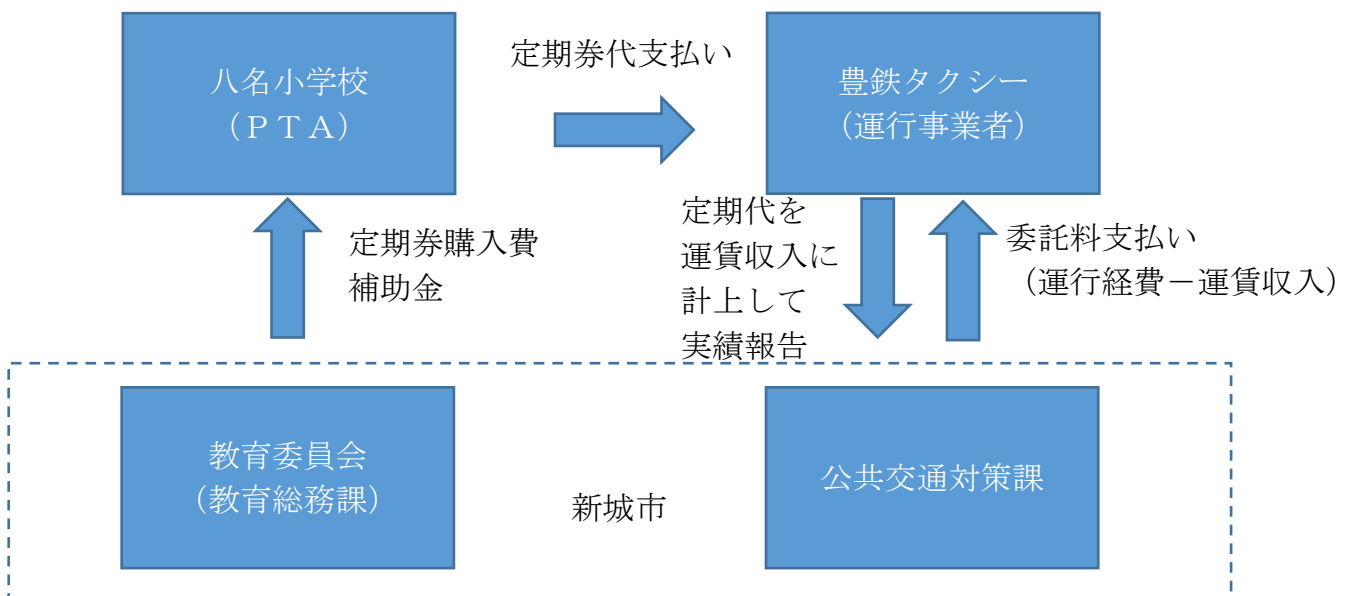
<協議の内容>

やな線は、八名小学校の始業時間や速やかな下校に対応できるようにするため、通学時間帯は児童数を考慮した運行とし、八名小学校の行事等に合わせて毎日の運行を変化させているため、八名小学校の通学時刻表と一般利用の時刻表を分けている。

一般住民が児童と一緒にバス停で待っていたとしても、定員オーバーで利用することができない可能性が高いことから、八名小学校の通学時間帯は予約の対象としていない。

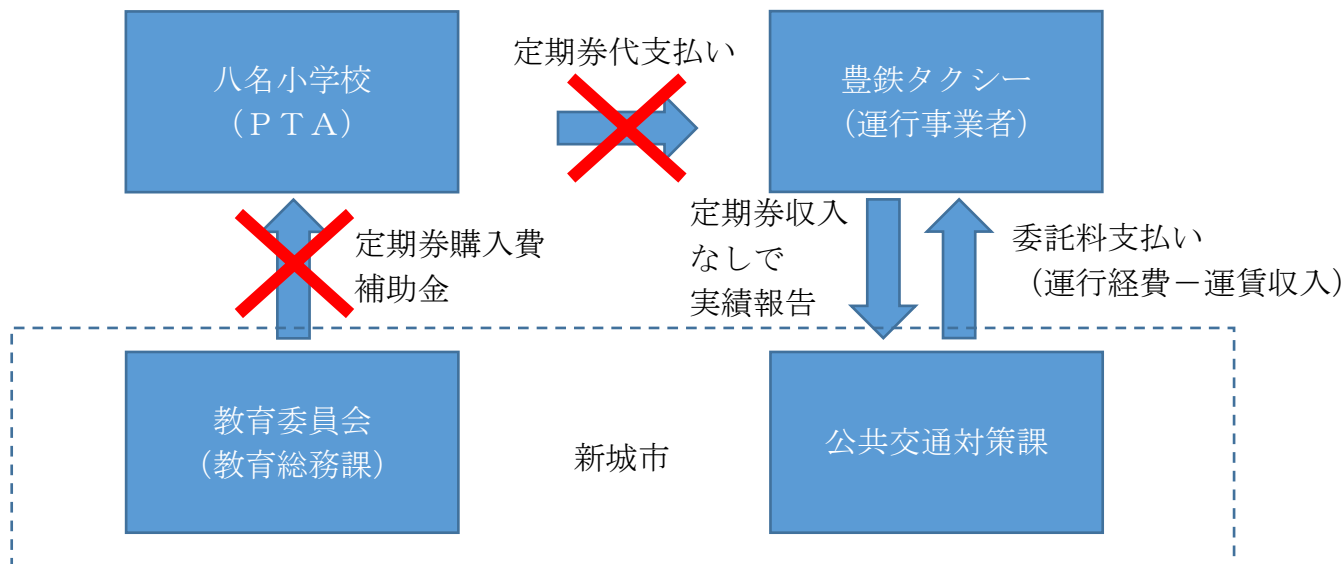
八名小学校からは、児童全員が無料で通学できるよう要望があること、少子化に伴う児童数の減少や年度ごとの児童数によっては、通学のすべての運行がスクールバスで対応できる場合もあること、将来的にはやな線での通学利用が不要となることも想定できる。

また、教育委員会においては、働き方改革として事務の効率化を進めており、通学定期券についても見直しの検討は可能である。



<検討案>

小学生の運賃を無料とすることで、バスを利用する小学生や父兄が定期券の管理をする必要がなくなり、また、定期券代金の原資である市からの補助金が八名小学校を經由して運行事業者に入る流れがなくなることで、八名小学校が行う定期券購入手続き及び補助金申請事務、教育委員会が行う予算編成及び補助金の審査・支出事務が不要となる。



<協議事項>

下記の割引運賃を設定したい。

【Sバスやな線通学割引】

Sバスやな線のうち、八名小学校の通学運行便として指定する便を、八名小学校児童が通学のために乗車する際は、運賃を無料とする。

この運賃割引は、令和7年1月7日（火）（3学期開始日）より適用する。

（他の運賃料金は従前どおり）

（参考）

【八名小学校児童の通学方法】

行政区	通学方法	行政区	通学方法
小畑	Sバス、スクールバス	黒田	徒歩
中宇利	Sバス、スクールバス	庭野	※庭野小学校 徒歩
富岡東部	徒歩	一鍬田	スクールバス
富岡中部	徒歩	八名井	スクールバス
富岡西部	Sバス、スクールバス	東清水野	徒歩

新	旧
運賃： 小畑、中宇利、富岡西部地区児童を対象に通学運行を無料。 （通学以外の運行は1乗車100円） 開始日：令和7年1月7日（火）	運賃： 小畑、中宇利、富岡西部地区児童は、Sバスやな線定期券を購入し、バスを利用。 （やな線全ての運行に適用） 開始日：令和6年8月26日（月）